

ドライバーズブリーフィング資料

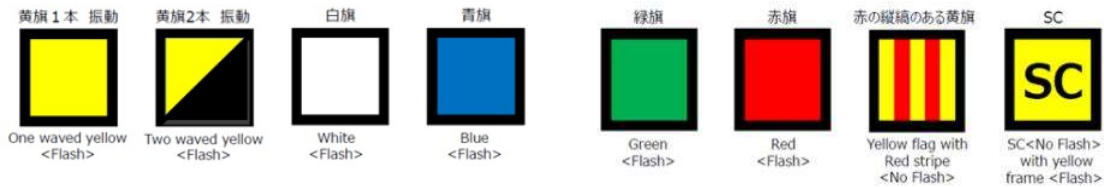
全競技

- 1: ピットレーンの通過速度は、60km/h 以下です。
- 2: ピットレーン出口から第1コーナーにかけて白線が引かれています。ピットから離れる車両は、この白線を含んだ右側を走行し、車両のいかなる部分も超えてはなりません。ただし、トラック上を走行している車両を制限するものではありません。



- 3: 黄旗区間は、確実に減速して下さい。また、追い越しは禁止です。黄旗は事故現場直前のポストで提示しますが、状況によっては手前の複数のポストでも提示する事があります。
予選中、黄旗区間を通過した時のタイムは採用いたしません。
黄旗区間は、最初の黄旗が提示されたポストから、緑旗が提示されたポスト迄です。
- 4: キャタピラ等の運営車両が車両の撤去作業を行う場合、黄旗と同時に白旗を提示します。トラックから離れた場所で運営車両による撤去作業を行う場合は、白旗のみ提示する場合もあります。
- 5: 走行に支障をきたした車両は、他車の走行の妨げにならないように、できるだけ安全な場所に移動させて下さい。オフィシャルも援助します。車両を離れる場合は、ステアリングを取り付けた状態にして下さい。また、怪我などがあり、車両から出するのに援助が必要な場合には、動こうとする前に救出チームの到着を待って下さい。
- 6: 走路から離脱した後にコース復帰する時は、周りの状況をよく確認して下さい。
- 7: 走路から車両が離れ、ランオフエリア等規定外の走行は危険状態を避ける場合を除いて行わないで下さい。
また白線は走路の一部とみなされますが、縁石は走路外になります。四輪とも白線を越えた場合走路外走行になり、予選中走路外走行した周のタイムは採用いたしません。
- 8: シケインをオーバーランした場合は、2輪用シケインを通して本コースに復帰してもかまいません。
ただしシケインをショートカット(4輪用シケインと2輪用シケインを囲むコンクリート部を走行)した場合、予選時においては走路外走行として当該周のタイムは削除します。また、翌周のタイムに好影響を与えられたと判断した場合は、翌周のタイムについても削除されることがあります。
予選、決勝通じて、前走車を追い越すことなど優位性が無いようにして下さい。

9:ポスト旗の補助として、ライトパネルを使用することがあります。



※ライトパネルの視認性のため、フォーメーションラップ時にライトパネルを点滅させます。

予選時

10:ファストレーンへの進入は、公式予選開始2分前からです。

11:公式予選は、ピットレーン出口信号機のグリーンライトが点灯している場合のみコースインすることができます。

12:公式予選中に赤旗が提示された場合はピットに入り、再開に備え、モニター情報、ピット放送に注意して下さい。

決勝時

13:スタート前チェックは、技術委員長からの指示があった場合のみ行います。

14:スタート進行は、フォーメーションラップスタート時刻の15分前から始まります。

これは、ダミーグリッドへ向けコースインを開始する時刻です。ただし、コースインは3分間で締め切ります。

3分以内にピットアウトできなかった車両は、ピットスタートとなります。

15:トラック上のスタート練習は禁止です。スタート練習をするドライバーは、コースインする時にペナルティストップエリア前方を使用して下さい。ただし、ピットレーンの走行車両が優先されます。

16:フォーメーションラップスタート1分前ボード表示後エンジンが始動できなかったり、その他理由でスタートできないドライバーは、直ちに両腕を上げて合図をして下さい。その車両のグリッドマーシャルが黄旗で合図しますので、後続車は十分注意して安全にスタートして下さい。



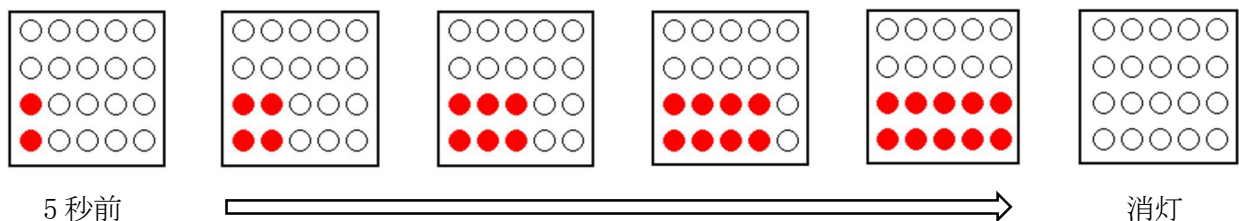
スタートできなかった車両は、全車がスタート後にオフィシャルが援助します。再スタートできた場合は、途中追い越しすることなく、最後尾からスタートする事ができます。

17:フォーメーションラップ中は、前走車車両5台分程度の距離で続いて下さい。なお、スタート練習は禁止です。各ポストにてポスト位置の最終確認のために緑旗の振動表示をいたします。

またフォーメーションラップ中、スタートできなかった車両およびスタート順序位置を保てなかった車両は、最後尾グリッドにつけられます。

18:スタート合図は、5ユニットライトを使用します。

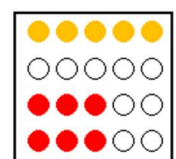
全てのレッドライト点灯後、2秒以上3秒以内に消灯します。消灯と同時にスタートとなります。



19:スタート出来なくなった車両のドライバーは、直ちに両腕を上げて合図をして下さい。その列 担当の競技役員は黄旗で合図します。

当該ドライバーは、ピットもしくは最後尾からスタートすることができます。

20:直ぐにフォーメーションラップが再開出来ると競技長が判断した場合、中断ライト(イエローラ



SUZUKA CIRCUIT

イトの点滅)の2秒後に緑色のライトが点灯し、「EXTRA FORMATION LAP」ボードを表示します。この場合は、全車両エンジンを切ることなく再度フォーメーションラップを開始して下さい。

その他の問題が発生し、スタートを遅らせる必要があると競技長が判断した場合は、中断ライト(イエローライト)を点滅させ、「STARTDELAYED」ボードを表示します。この場合は、全車両エンジンを切して下さい。スタート手順は3分前の時点から再開します。

21:レース中、ピットレーン出口の信号機はグリーンライトが点灯しています。ドライバー本人の責任においてコースインするものとします。ただし、コースインの際、ストレート部分で他車と合流する可能性がある時にブルーライトの点滅で合図します。

22:ペナルティストップは、Pマーク付のゼッケンボードがコントロールタワー前のメインフラッグ台と西ストレート右側の14.5番ポスト(西コース管制室前)で提示します。

この場合、ピットレーン出口のペナルティストップエリアでペナルティを受けて下さい。



23:ドライビングスルーペナルティは、Dマーク付のゼッケンボードがコントロールタワー前のメインフラッグ台と西ストレート右側の14.5番ポスト(西コース管制室前)で提示します。

この場合、ピットに停止することなくピットレーン出口からレースに復帰して下さい。

24:タイム加算ペナルティは、Tマーク付のゼッケンボードがコントロールタワー前のメインフラッグ台で提示します。これはレース中にタイム加算ペナルティの裁定が決定した場合に提示され、競技結果に対してタイム加算が行われます。なおレース後に裁定される場合もあります。

このペナルティは、ピットインする必要はありません。



25:コントロールタワー前のメインフラッグ台で提示するチェッカーフラッグ並びに各種フラッグ・ボードを見逃しの無いようにしっかり確認するようにして下さい。

もしペナルティのフラッグ及びボードの提示がなされてから3周以内にペナルティを消化しない場合は、黒旗とゼッケン番号のボードを提示しますので確認したら直ぐにピットインして下さい。

26:レースは、規定周回数または規定時間で終了します。

27:チェッカーフラッグ直後の急減速は、後続車に対して大変危険な場合がありますので、絶対行わないようにして下さい。

28:車両保管中は一切手を触れてはいけません。オフィシャルの指示に従って下さい。

29:正式結果発表後、賞典の授与があります。正式結果発表後30分以内に事務局に受取りに来て下さい。表彰対象者の方は、身分証明書をお持ち下さい。



参考:メインフラッグ台で提示されるP/Dボード



参考:14.5番ポストで提示されるP/Dボード



SUZUKA CIRCUIT